

平成23年5月17日

各位

会社名 株式会社ホッコク  
代表者名 代表取締役 大浦 真里枝  
[JASDAQ コード 2906]  
問合せ先 専務取締役 青池 啓忠  
TEL 03-3512-4005

## 人員削減等を含む経営合理化の取り組みに関するお知らせ

当社は、平成23年5月17日開催の取締役会において、昨今の厳しい経営環境に対応するため、人員削減、役員報酬および従業員給与の減額等、経営合理化のための緊急経営対策に着手することをお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経営合理化策を実施する理由

当社は、業績悪化に対する経営責任を明確にするため、平成21年5月および平成23年1月の2回にわたり、段階的に取締役の月額報酬の自主返上おこなうなど、人件費等固定費削減の努力を行ってまいりましたが、平成23年3月期第3四半期決算においても業績の悪化に歯止めがかけられず、また今後も東北地方太平洋沖地震の影響により、外的要因の停滞が依然として継続することが予想されることから、現在の当社のおかれている状況を真摯に受け止め、継続した取締役報酬の減額および従業員給与の減額など緊急経営対策を実施し、事業再生を見据えた抜本的改革を伴う経営合理化を行うことが必要であると判断しました。

#### 2. 経営合理化策の内容

##### (1) 役員報酬等の減額

取締役については、平成21年5月および平成23年1月の2回にわたり、段階的に月額報酬の自主返上おこなっており、今後も継続して行います

##### (2) 人員の削減

- ①対象者 正社員・契約社員・嘱託社員・パートアルバイトを合わせて20名程度  
(平成23年5月16日現在の従業員数117人)
- ②退職勧奨により、事業再生計画に合わせ順次行っていきます

##### (3) 人件費の削減

- ①対象者 正社員・契約社員・嘱託社員に対して上限を10%とする給与の減額  
(平成23年5月16日現在の従業員数117人)
- ②その他 定期昇給の停止および従業員賞与の支給停止

##### (4) その他の削減

- ① 販売管理費などの経費削減による削減等
- ② 購買・物流の見直し

#### 3. 今後の見通し

今回の経営合理化策の業績に与える影響につきましては、年額25%の人件費削減やその他の施策による費用削減効果を見込んでおりますが、業務改善費用の発生もあるため、合理的算定が可能になり次第速やかにお知らせいたします。

尚、減額の期間につきましては一定の業績回復の見通しが立つまでの期間実施するものと考えております。今後の経営状況に応じて事業の見直しや経営資源の再配分等、更なる施策の実施により早期の復配を目指しております。

以上